

わだい

「お仕事頑張ってください」

0610_aso city

園児が市職員に花束贈呈

熊本YMCA永草保育園の園児が6月10日、市役所を訪れ、花の日に合わせて職員に花束を贈りました。

熊本YMCA各園は、6月第2日曜日の花の日に合わせ毎年、市役所や病院、地域の住宅などに感謝を込めて花束を贈っており、こたしも同園の年中・年長園児10人が市役所に来庁。「お仕事頑張ってください」と、職員に花束を手渡した後、手話を交えた歌を披露しました。



0524_tokyo

目指せ東京五輪！

スポーツ

第33回全日本テコンドー選手権大会
森永修斗さん優勝



森永さん（左）と富田さん（右）

第33回全日本テコンドー選手権大会が5月24日、東京都で開かれ、中学男子重量級に出場した森永修斗さん（一の宮中3年）が見事優勝しました。同軽量級出場の富田大翔さん（一の宮中1年）は準優勝の活躍でした。

aso city ニュース

災害で落橋した橋が完成

山田橋・鷲の石橋・黒流橋・西浜橋
各地で渡り初め、竣工祝う



山田橋で完成を祝う住民たち

九州北部豪雨災害で被災した黒川に架かる山田橋など、合わせて4橋の復旧工事が5月までに完了し、災害復旧事業として行った全ての橋が開通しました。

完成したのは山田橋のほか、同川に架かる鷲の石橋、西岳川に架かる黒流橋と西浜橋の4橋で、いずれも地域住民の生活に欠かせない道路として利用されており、早期の復旧が待たれていました。

完成後は、橋梁がある各地域で渡り初め行事が行われ、住民たちは橋の完成を祝いました。

ニュース

0518・0604_nakadori/yakuinbaru

差別のないまちづくりを

カルデラASO・コミュニティーセンター
運営審議会

5月18日、6月4日にカルデラASO運営審議会（委員11名）と阿蘇市コミュニティーセンター運営審議会（委員14名）が開かれ、市長からそれぞれの委員に委嘱状が交付されました。

運営審議会の会長には、井島昭年氏と國武香氏をそれぞれ再任。その後の審議会では、昨年度の事業報告と今年度の事業計画が諮られ、差別のないまちづくりに向けた今後の事業運営などについて、慎重に審議されました。



佐藤市長から委嘱状の交付を受ける國武会長（コミュニティーセンターにて）



0517_uchinomaki

スポーツ

力強くアタック!

第11回阿蘇市民スポーツ大会
市民115名が参加しプレーに汗

- ①大会のようす
- ②ソフトバレーの部優勝
▶ SKY LARK B
- ③ミニバレー A の部優勝
▶ 阿部牧場
- ④ミニバレー B の部優勝
▶ エンジェルス



第11回阿蘇市民スポーツ大会（ミニバレー・ソフトバレー）が5月17日、阿蘇体育館で開かれ、22歳から67歳までの男女115名が参加し、スポーツを楽しみました。
今大会は市民の交流と健康増進を目的に毎年開いているもので、参加者は日頃の練習で磨いた連携プレーを発揮し、汗を流しました。



コミュニティ助成事業で地域活動備品を整備



地域社会の健全な発展を図ることを目的とした宝くじの助成金により、「湯浦区」「西湯浦区」「黒流町区」「遊雀区」が地域活動時に不足していたテーブル、イス、厨房機器などを公民館に整備しました。

このコミュニティ助成事業は、社会貢献広報事業費を財源として一般財団法人自治総合センターが助成を行うものです。

地域活動備品の整備を行ったことにより、同地区ではコミュニティ活動が一層活発になるものと期待されます。

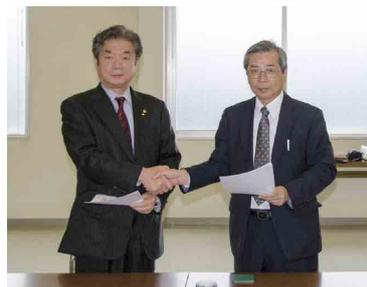


0603_uchinomaki

ニュース

信組が即時換金に協力

阿蘇市2割お買得券の換金に
熊本県信用組が協力



調印式で握手を交わす信用組合の高村忠雄専務理事（右）と山部商工会会長（左）

国の地域経済対策として市が7月から販売を開始した「阿蘇市2割お買得券」の換金所として、熊本県信用組合阿蘇支店が協力することになり6月3日、同組合で事業を受託する市商工会との調印式が行われました。
同事業は、地域経済の活性化を目的に総額3億円分の商品券を発行するもので、市内 事業所（7月1日現在）が取扱店として登録。金融機関が換金所を担うのは全国にも例がなく、事業所の負担を軽減しようと同組合が協力したものです。

「即時換金は事業所にとって大変助かります」と山部謙一郎商工会会長。今後、商品券利用による地域の盛り上がり期待されます。

ニュース

0615_city hall

永きにわたり交通安全対策に尽力

宮崎伊久男氏に感謝状贈呈
新たに谷村耕作氏就任

阿蘇市交通指導員を退職した方に対する感謝状贈呈式が6月15日、市役所で行われ、ことし3月に退任した宮崎伊久男氏（小倉）に感謝状が贈呈されました。

宮崎氏は、平成12年に旧阿蘇町交通指導員に就任し、14年間の永きにわたり交通指導をはじめ交通安全対策に尽力。平成23年から退職までの期間は阿蘇市交通指導員隊長として、市の交通事故防止に大きく貢献しました。

また、新たに就任した谷村耕作氏（分1区）に、委嘱状が交付されました。



感謝状を受け取った宮崎氏（左）

ニュース

0602_aso police station

地域の声を警察行政に活かす

阿蘇警察署協議会委員に
委嘱状を伝達



協議会委員の皆さん

阿蘇警察署で6月2日、阿蘇警察署協議会委員として新たに就任した5名に委嘱状が伝達されました。

同協議会は、警察署長の諮問機関として地域住民の生の声を警察行政に反映させ、民主的な警察運営を図ることを目的に、熊本県公安委員会が委嘱するものです。

警察行政や運営の在り方にご意見ご要望がある方は、身近な委員にお知らせください。

「委員の皆さん」(写真左から)

- ▼後藤吉信氏（波野）
- ▼山内ユリ子氏（内牧）
- ▼森下幸美氏（宮地）
- ▼森本由美子氏（産山村）
- ▼玉飼博之氏（内牧）

ニュース

0622_kurokawa

犯罪や非行の相談お受けします

阿蘇みやま荘内に
更生保護サポートセンター開設



川田香熊本保護観察所長から委嘱状の交付を受ける渡邊会長（左）

更生保護の活動拠点施設「阿蘇地区更生保護サポートセンター」の開所式が6月22日、特別養護老人ホーム阿蘇みやま荘で行われ、関係者約50名が出席しました。

同センターは阿蘇みやま荘の施設内に設置されるもので、阿蘇地区保護司会（渡邊吉保会長）の企画調整保護司20名が交代で勤務し、住民からの犯罪や非行などの相談や更生保護の情報提供などを行います。

開所式で渡邊会長は「阿蘇地域の安心安全な社会づくりに必要な施設になることを願う」とあいさつしました。

同センターの相談時間は平日午前10時から午後4時まで。どなたでも無料で相談できます。

☎334-11001